豊橋市(北陸・中部ブロック)

【2期 計画期間 平成26年4月~31年3月】

【1期計画の概要】

〇商業機能をはじめとした都市機能の低下、人口減少や高齢化の進展に対し、商業等複合施設・ 文化交流拠点を核とする事業を実施し活性化を 図った。(計画期間:平成21年6月~26年3月)

【中心市街地の変化】

〇豊橋駅周辺の魅力や回遊性の向上によりにぎわいが創出される等の成果が見られたが、商業・サービス業のさらなる活性化や時代を見据えた新たな都市機能の誘導、多様な住まいの供給と生活支援商業の整備の必要等、課題が顕在化した。

【目指す中心市街地像】

〇「都市の風格と魅力を醸しだすような、歩いて楽し いまちなみの空間形成」

【1期の目標指標】

江戸:吉田城下、東海道の宿場町として発展

目標	指標	現況値(H19)	最新値(H25)	目標値(H25)	
にぎわいの創出	駅前商業ゾーンの 休日歩行者通行量	28,143人/日	32,532人/日	33,000人/日	
	生活商業ゾーンの 平日歩行者通行量	1,765人/日	1,903人/日	2,000人/日	
商業の活性化	小売業年間 商品販売額	58,432 百万円	49,700 百万円(H24)	58,500 百万円	
まちなか居住の 推進	居住人口	8,443人 (H20)	8,184人	8,700人 (H26)	

昭和47年に豊橋港が国際貿易港として開港、産業が発展

現在:愛知県東部(東三河地域)の中心都市として発展(人口約38万人、市域約261㎞)

【2期の目標指標】

	~		
目標	指標	現況値(H25)	目標値(H30)
にぎわいの創出	休日歩行者通行量 (休日、7地点)	56,183人/日	60,000人/日
商業・サービス業の 活性化	│ │空き店舗数 <mark>新規</mark> │	107店舗 (H24)	90店舗
まちなか居住の促進	中心市街地の人口	9,991人	10,500人 (H31)

にぎわいの創出

【主要事業】

- 豊橋駅前大通二丁目地区第1種市街地再開発事業
- ・まちなか広場(仮称)整備事業、
- ・まちなか図書館(仮称)整備事業
- ・まちなか情報発信の強化 ほか

商業・サービス業の活性化

【主要事業】

- 商店街空き店舗対策事業
- ・テナントコンバートチャレンジ事業
- ・優良建築物等整備事業(豊橋駅前大通三丁目 地区、豊橋広小路三丁目A-2地区) ほか

まちなか居住の促進

【主要事業】

- ・優良建築物等整備事業(豊橋駅前大通三丁目 地区・豊橋広小路三丁目A-2地区 ほか)
- ·第1種市街地再開発事業(豊橋駅前大通二丁 目地区)

第2期 豊橋市中心市街地活性化基本計画の事業概要

にぎわいの創出

商業・サービス業の活性化

○まちなかインキュベーション&チャレンジング事業

エリア内で新規開業を目指す事業者に対し、チャ

まちなか居住の促進

①豊橋駅前大通二丁目地区第1種市街地再開発事業

中低層部に商業・業務・公共公益施設を配置し、高層部 には住宅機能を配置することで、にぎわいの創出、商業・ サービス業の活性化及びまちなか居住の促進を図る。

レンジ期間として短期間の補助等を実施 〇商店街空き店舗対策事業

空き店舗情報の提供と出店意欲事業者支援

4 豊橋駅前大通三丁目地区

優良建築物等整備事業

⑤豊橋広小路三丁目A-2地区

優良建築物等整備事業

⑥豊橋広小路一丁目南地区

優良建築物等整備事業

⑤広小路三丁目A-2地区

完成イメージ

優良建築物等整備事業

路面電車等の公共交通の利便性が高い地区 に集合住宅を建設することで、歩いて暮らせる まちの整備と居住人口の増加を図る。

優良建築物等整備事業

市内を走る路面電車

(LRV)

②まちなか図書館(仮称)整備事業

駅前大通二丁目地区市街地再開発 事業において、当該地区の拠点性を 高める新たな図書館を整備する。

③まちなか広場(仮称)整備事業

駅前大通二丁目地区市街地再開発 事業において区域内に存する狭間児童 広場及び旧バスターミナル施設の再整 備を行い、各種イベント等に対応可能な 機能を持たせ、緑化機能を配置する。

エリア全域を対象範囲とする事業

●テナントコンバートチャレンジ事業 事業継続が困難な店舗等を消費者の ニーズに応えるような店舗に入れ替える。

●まちなか情報発信の強化

まちなかで活動する関係者団体等に よるイベント連絡会議の開催とホームペ ージ「豊橋まちなか情報ステーション」に よるイベント等の情報発信を行う。

●拠点公共施設と魅力あるまちなか 店舗との連携事業

拠点となる公共的施設にまちなかの店舗情報 を発信する掲示板を設置するなど、施設と店舗 が連携した販促キャンペーン等を実施





●公共交通券(おかえりキップ)事業 路面電車を利用する買い物客に帰り の乗車券を提供

●ストリートデザイン事業

統一したコンセプトの店舗の集積や、沿線との調和を図 るため、通りごとに特色あるデザインの整備を実施

●元気・魅力店舗見える化&ネットワーク事業 元気で魅力的な店舗の情報発信や店舗間のネッ トワーク化を推進